

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

平成29年3月21日

計画の名称	泉佐野市下水道整備計画(その2)(防災・安全)										重点配分対象の該当															
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)					交付対象	泉佐野市																			
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 下水道整備を計画的に行い、市民にとって災害に強い安全で安心して暮らせるまちづくりを目指す。 																									
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 下水道による都市浸水対策の達成率を15.3%(平成26年度末)から15.5%に増加させる。 中央ポンプ場の長寿命化対策により、既設ポンプ設備6台の改築実施率を0%から66.7%に増加させる。 																									
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">都市浸水対策達成率(%) = (整備済み面積(ha) / 整備対象全体面積(ha)) ※整備計画対象全体面積: 2,785ha(下水道全体計画面積)</th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H27当初)</th> <th>中間目標値 (H29末)</th> <th>最終目標値 (H31末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15.3%</td> <td>15.4%</td> <td>15.5%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>泉佐野市中央ポンプ場(ポンプ設備台数:6台)の老朽化している設備の改築実施率(%) = (改築済みポンプ設備数(施設) / 改築が必要なポンプ設備数(施設))</th> <th>0.0%</th> <th>16.7%</th> <th>66.7%</th> </tr> </thead> </table>											都市浸水対策達成率(%) = (整備済み面積(ha) / 整備対象全体面積(ha)) ※整備計画対象全体面積: 2,785ha(下水道全体計画面積)	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)	15.3%	15.4%	15.5%	泉佐野市中央ポンプ場(ポンプ設備台数:6台)の老朽化している設備の改築実施率(%) = (改築済みポンプ設備数(施設) / 改築が必要なポンプ設備数(施設))	0.0%	16.7%	66.7%
都市浸水対策達成率(%) = (整備済み面積(ha) / 整備対象全体面積(ha)) ※整備計画対象全体面積: 2,785ha(下水道全体計画面積)	定量的指標の現況値及び目標値			備考																						
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)																							
	15.3%	15.4%	15.5%																							
泉佐野市中央ポンプ場(ポンプ設備台数:6台)の老朽化している設備の改築実施率(%) = (改築済みポンプ設備数(施設) / 改築が必要なポンプ設備数(施設))	0.0%	16.7%	66.7%																							
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,480百万円	A	1,480百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%														
交付対象事業																										
A1 基幹事業																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考									
									H27	H28	H29	H30	H31													
A1-1	下水道	一般	泉佐野市	直接	-	湾岸中部処理区 雨水管渠整備事業	雨水管φ=700~500mm、L=221m、A=1.70ha	泉佐野市						67	-	-										
A1-2	下水道	一般	泉佐野市	直接	-	湾岸中部処理区 中央ポンプ場長寿命化対策	雨水ポンプ設備 N=4台	泉佐野市						1,287	-	策定済	長寿命化									
A1-3	下水道	一般	泉佐野市	直接	-	湾岸中部処理区 中央ポンプ場第2期長寿命化対策	第2期長寿命化計画策定	泉佐野市						8	-	未策定	長寿命化									
A1-4	下水道	一般	泉佐野市	直接	-	湾岸中部処理区 中央ポンプ場耐震化対策	雨水ポンプ場(土木・建築・設備)の耐震化	泉佐野市						118	-	-										
合計												1,480	-	-												
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考									
									H27	H28	H29	H30	H31													
-	-	-	-	-	-	-	-	-						-	-	-										
合計												-	-	-												
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考														
C 効果促進事業(該当なし)																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考											
									H27	H28	H29	H30	H31													
-	-	-	-	-	-	-	-	-						-												
合計												-														
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考														
C-1	水洗便所改造奨励金を交付することにより下水道利用を促進し、事業効果拡大を図る。																									
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業(該当なし)																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考											
									H27	H28	H29	H30	H31													
-	-	-	-	-	-	-	-	-						-												
合計												-														
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考														

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	18.0	65.0			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	18.0	65.0			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	18.0	48.6			
翌年度繰越額 (f)	0	16.4			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-			

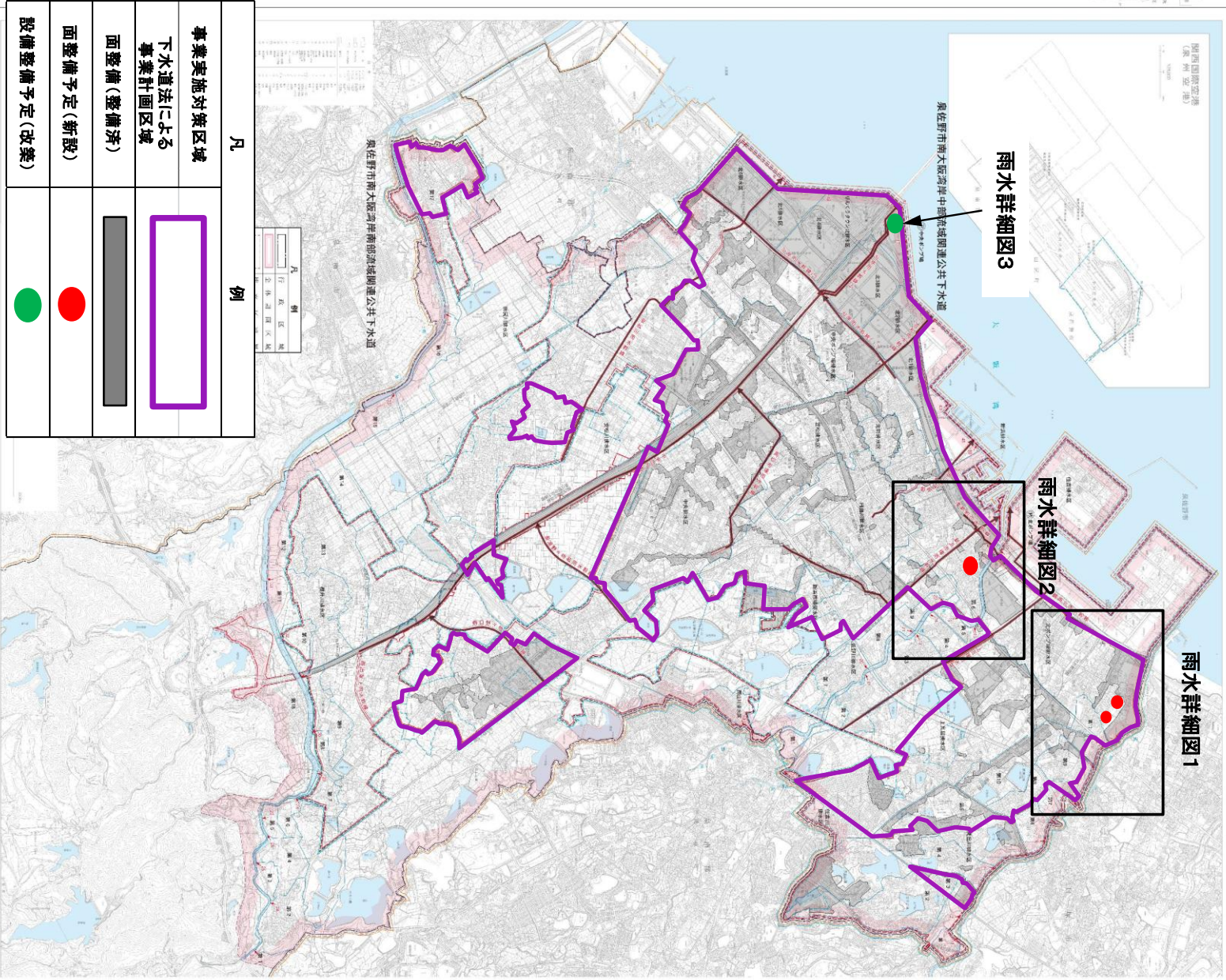
※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面)

計画の名称：泉佐野市下水道整備計画(その2)(防災・安全)
 計画の期間：平成27年度～平成31年度(5年間)
 交付対象： 泉佐野市

1 : 10,000

泉佐野市下水道計画図(雨水)



凡	例
事業実施対策区域	
下水道法による事業計画区域	
面整備(整備済)	
面整備予定(新設)	
設備整備予定(改築)	

A1-1	湾岸中部処理区 雨水管渠整備事業	
A1-2	湾岸中部処理区 中央ポンプ場長寿命化対策	
A1-3	湾岸中部処理区 中央ポンプ場第2期長寿命化対策	
A1-4	湾岸中部処理区 中央ポンプ場雨塵化対策	

(参考図面)

計画の名称 泉佐野市下水道整備計画(その2)(防災・安全)

計画の期間 平成27年度～平成31年度(5年間)

交付対象

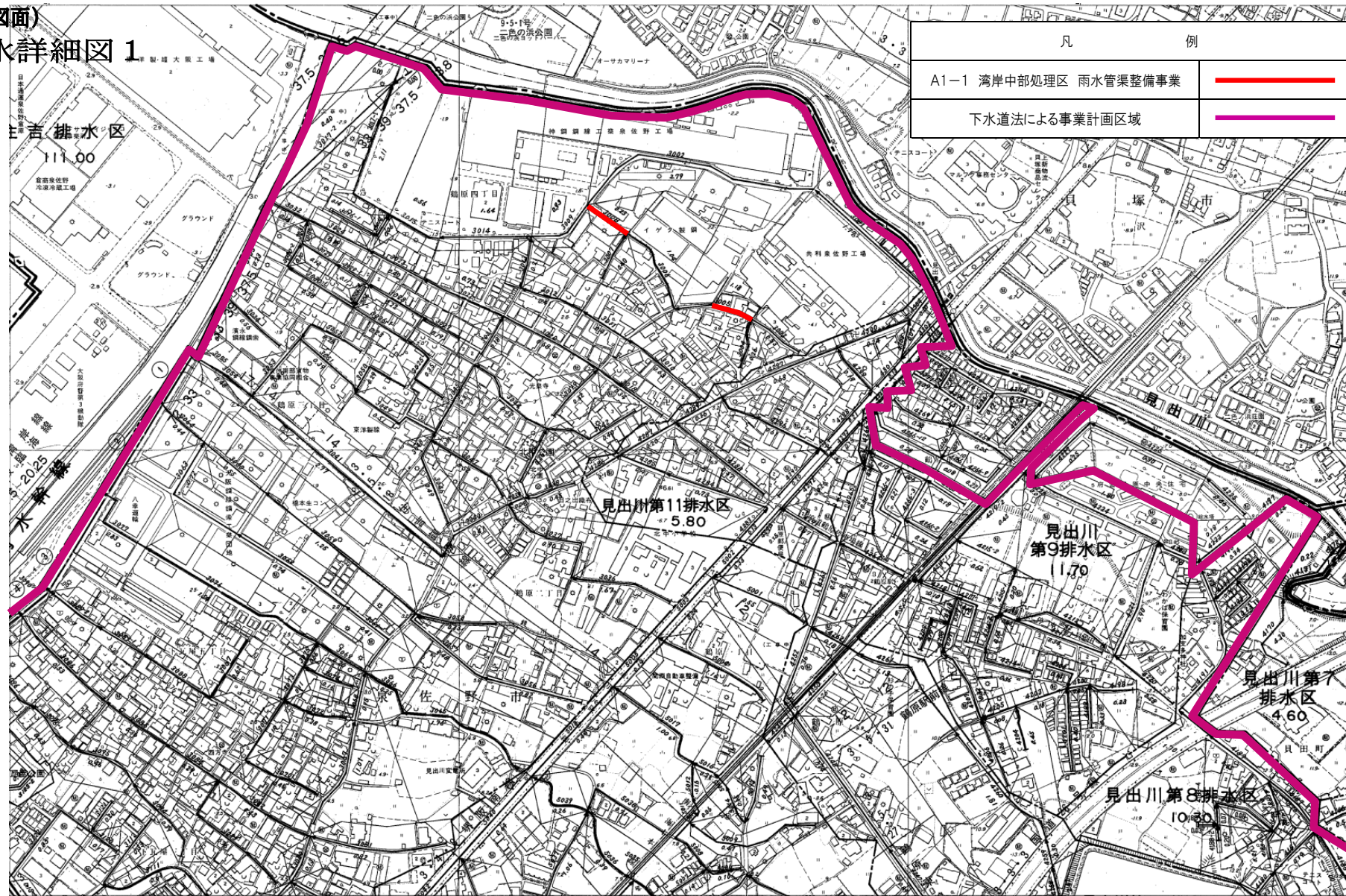
泉佐野市

(参考図面)

計画の名称	泉佐野市下水道整備計画（その2）（防災・安全）	交付対象	泉佐野市
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）		

(参考図面)

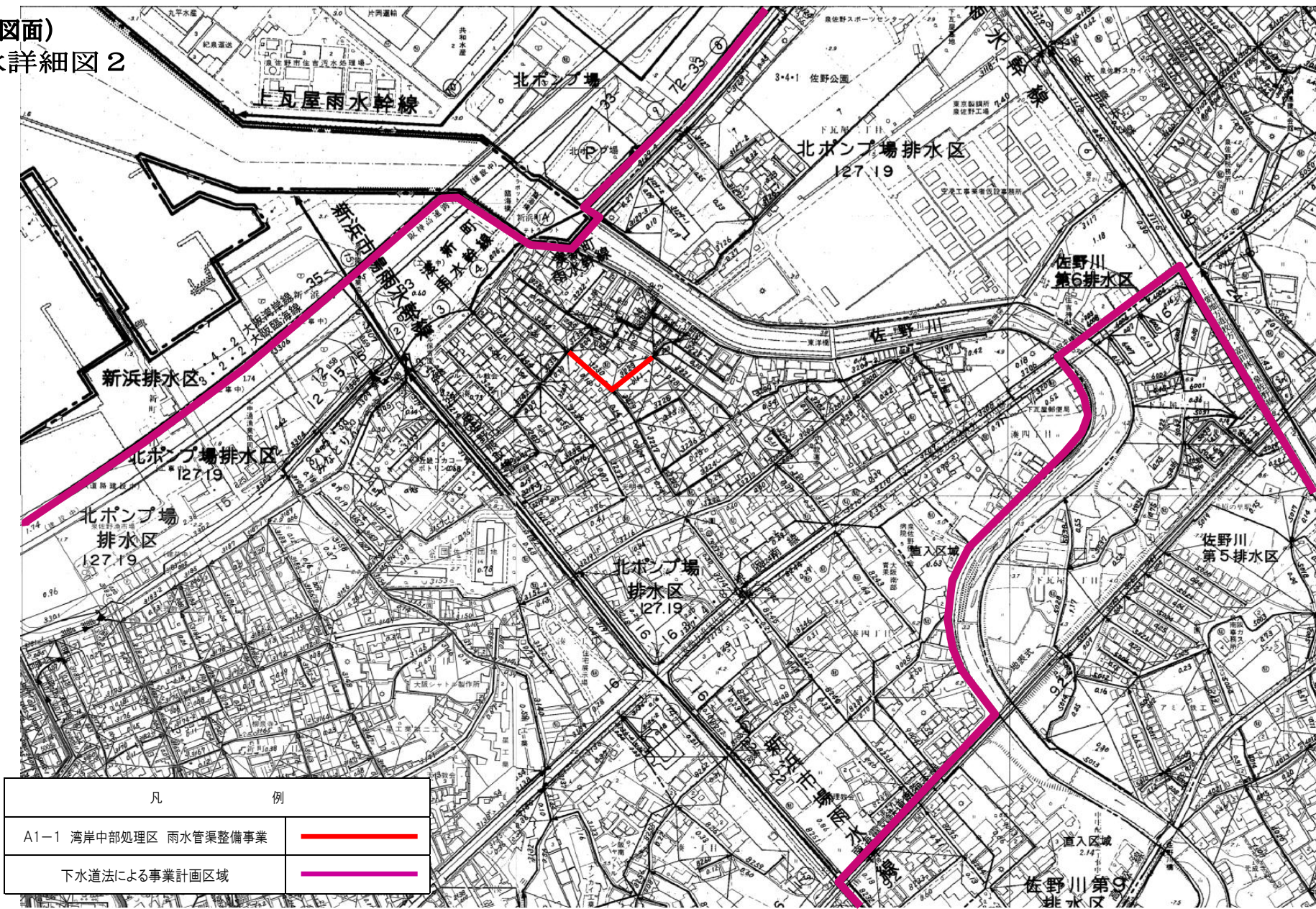
雨水詳細図 1



(参考図面)

計画の名称	泉佐野市下水道整備計画（その2）（防災・安全）	交付対象	泉佐野市
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）		

(参考図面)
雨水詳細図 2

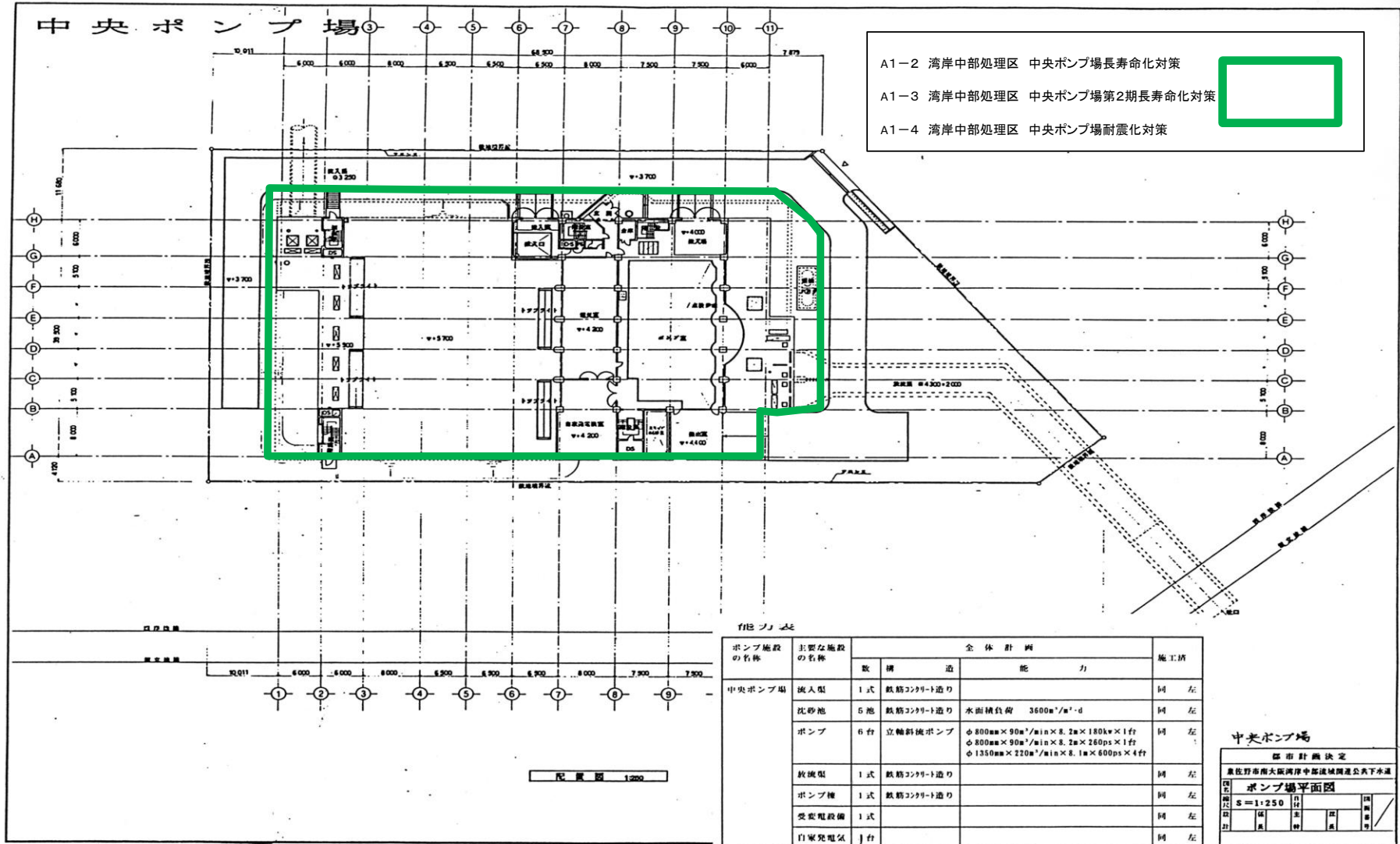


凡 例	
A1-1 湾岸中部処理区 雨水管渠整備事業	
下水道法による事業計画区域	

(参考図面)

計画の名称	泉佐野市下水道整備計画(その2)(防災・安全)	交付対象	泉佐野市
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)		

(参考図面) 雨水詳細図3



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 泉佐野市下水道整備計画(その2) (防災・安全) 事業主体名: 泉佐野市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針との適合等	
1) 計画の目標が『泉佐野市都市計画マスタープラン』など、基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 継続的な社会資本整備が必要とされている。	○
3) 計画(事業)の必要性について市民の理解を得られている。	○